

生徒会取材班

今回は

演劇部

取材しました!

副会長
小藤 那奈子

書記
松尾 すみれ



本校三階、視聴覚室に響き渡るの
は愉快な歌声、しゃべり声…
そこでは演劇部の練習が行われてい
た。

「どうすれば上手く伝わるかな?」
「みんなで背中を押すのはどう?」
誰かがアイデアを出したら、すぐに
実践してみる。上手くいかないとい
ろは何度でもやり直す。
演劇という一つの表現に対して真摯
に向き合う演劇部員の姿を垣間見る
ことができた。

「そんな彼らのモットーは
『いいものをつくる』ということ。

一人一人が表現者としての責任を持
ち、みんな考えて、みんなで作品を
作り上げていく、そのプロセスに
よって彼らの『いいもの』は形作ら
れていくのだろう。

—いいものをつくる



★インタビュー



〇コロナ対策としては何をしていますか?
窓を開けたり、ドアを開けたり…
とにかく換気をしています。練習を始め
る前には手洗いをし、通し練習以外
の時にはマスクをつけたまま練習して
います。

〇大会に向けてはどんな練習をしていますか?
まずは場面ごとに分けて演出、照明、
音響などを含めた細かい練習をして、
そのあとに通し練習をしています。
今年も四年連続となる都大会出場を果
たしました! 今は十一月の都大会に
向けて日々練習をしています。

〇部活の雰囲気はどうですか?
楽しいです! 先輩後輩でギスギス
することもありません。学年を越え
て仲がいいと思います。

〇演劇の好きなところは何ですか?
①自分じゃない誰かになれる所。
②各役職同士の認識がきちんと噛み
合ったときにはじめて成功するところ。
みんな一人一人が大事なところ。
…ですかね。

〇最後に一言お願いします。
ぜひ演劇部におこしく下さい!
楽しいですよー!

インタビューへのご協力、
ありがとうございました。